

# 陽だまり

高岡市立高陵中学校  
第1学年だより  
第9号  
令和8年1月8日



## 希望と感謝の新年に

校長 柿埜 哲男

あけましておめでとうございます。保護者の皆様、そして生徒の皆さんが、希望をもって新しい年を迎えられたことを、心からうれしく思います。

本年は、能登半島地震の発生から2年となる年です。2年前の元日、午後4時10分の出来事を、私は今もはっきりと覚えています。楽しいはずのお正月の時間が一変し、命や生活について深く考えさせられました。この経験を、私たちは決して風化させてはならないと考えています。

2年前、私が前任校として勤務していた太田小学校では、津波が心配される中、地震直後に学校を避難所として立ち上げ、多くの地域の方が避難生活を送りました。断水が続き大変不安な中でも、互いに声を掛け合い、できることを分け合いながら支え合う姿がありました。その姿から、助け合う心は日ごろの信頼やつながりの中で育まれてきたものだと、強く感じました。当時、高陵小中学校も避難所となり、生徒の中にも、学校で正月を送った人がいたことでしょう。その経験を胸に、私たちは互いを思いやり、支え合う心をこれからも大切にしていきたいと思っています。

高陵中学校は「人権の学校」として、互いの立場や気持ちを尊重し、思いやる精神を大切にして、子供たち一人一人が安心して学べる環境づくりに取り組んでいます。地震を通して学んだ助け合いや思いやりの心は、学校づくりや人権教育に深くつながっており、これからもその精神をさらに広げていきたいと考えています。

私は、地震が起きた令和6年に高陵中学校に赴任しました。その年から、施設一体型の小中一貫校の建設が始まり2年、ついに4月から、小学校と中学校が一緒になった新しい高陵小中学校がスタートします。このことは、子供たち、保護者の皆様、地域の方々、そして教職員にとって、大きな希望であり、深い感謝の気持ちを抱かずにはいられません。新しい学校は、小中合わせて約750名の児童・生徒が学ぶ、高岡市で最も大きな学校となります。そして、この学校は、児童・生徒だけでなく、保護者や地域の皆さんと一緒に創り上げていく学校でもあります。学校と地域が互いに関わり、支え合いながら育むことで、子供たちの学びはより豊かになり、地域全体の未来にもつながると信じています。

新校舎には、太陽光発電のシステムが整えられ、体育館は避難所としての機能を備え、非常時にも対応できる非常電源のシステムも導入されます。学びの場であると同時に、地域の命と暮らしを守る拠点となる、大変素晴らしい学校です。また、現在進められている旧校舎の改修工事は、1月末に終了し、2月には中学生が新しい環境へ引っ越しを行います。生徒の皆さんには、希望を胸に、新しい学校での学びをしっかりと築いてほしいと思います。そして、2年前の出来事から学んだことを胸に、命を大切に、仲間と助け合い、思いやる心をもって成長してほしいと願っています。保護者の皆様には、これからも学校とともに、子供たちの学びと成長を支え、地域と学校が一体となった新しい学校づくりにご協力いただければ幸いです。

本年も教職員一同、心を一つにして教育活動に取り組んでまいります。そして、4月からスタートする新しい高陵小中学校が、希望にあふれ、感謝の気持ちを大切に、思いやる心あふれる、地域と共に創り上げる学校となるようお願いを込めて、新年のごあいさつといたします。



新しく誕生する施設一体型小中一貫校



## 県内企業の方のお話を聞いて

中学校での勉強がこれからの自分の役に立つことを、魚岸精機工業さんから教えていただきました。これからも部活動や勉強に力を入れて頑張りたいです。

「安心して届け続けること」というコカ・コーラさんの話がとても心に残りました。また、「何で？ どうして？」という問いをもち続けることを、大人になっても大事にしたいと思いました。

村田製作所の大島さんの話で、「それまで興味をもってなかった分野でも、やると面白いと思うようになる。」という言葉が心に残りました。

村田製作所さんの講演を聞いて、機械や部品等に携わる仕事に興味をもちました。これから自分で調べて、深く知りたいと思いました。

11月、12月の2回にわたって県内企業3社から講師の方をお招きし、1年生徒対象にご講演をいただきました。以下は、生徒たちの感想です。

魚岸精機工業さんの講演を聞いて、私は、次の世代にも「素敵！」と思われる世の中をつくり上げていきたいと思いました。また、その実現のために、日々の生活の一つ一つを丁寧にやりこなしていくことが大切だと気付かされました。

水道水が飲める国は、日本も含め世界で10か国しかないことを、コカ・コーラさんの講演から知りました。これからは「貴重な水」ということを忘れないで飲んでいこうと思いました。

村田製作所さんの講演の最後に「好奇心」についての話がありました。それを聞き、自分も物事を不思議に思う気持ちを大切にしたいと思いました。

実際に自転車に乗って動くロボットは初めて見ました。動きがリアルですごいいました。人工水晶もびっくりしました。今日の話聞き、私は少し電子工業に興味をもてるようになりました。



## 薬物乱用防止教室(12/4)の講話を聞いて

- ・ 誘惑に負けて自分の人生を終わらせるのは想像もしたくないです。そして、いざという時には、自分は友人を助ける側になりたいと思いました。
- ・ 薬物を1回でも摂取すると、依存症になり心も体もめちゃくちゃになっていくことがよく分かりました。脳に隙間ができて黒くなっている写真を見て怖くなりました。
- ・ 薬物乱用は自分に関係ないと思っていましたが、安売り量販店等にリラックス効果があるとうたわれ、少量単位で取り扱われていることを聞き、結構身近にあるとびっくりしました。
- ・ 薬物乱用が大麻や覚せい剤でなく市販の薬でも起きることを知り、気を付けなくてはいけないと思いました。

## 1月の予定

1	木	元日
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	始業式 書初大会
9	金	1年 復習テスト(国・英・理)
10	土	高岡地区アンサンブルコンテスト
11	日	
12	月	成人の日
13	火	1年 復習テスト(社・数)
14	水	英単コンテスト朝学習スタート(～2/5)
15	木	
16	金	

17	土	
18	日	越中万葉かるた大会
19	月	小中対抗(7週間～23日) 英単プレテスト
20	火	モップ交換日
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	英単語プレテスト
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

